

報道関係各位

2026年5月26日
株式会社インテージリアルワールド

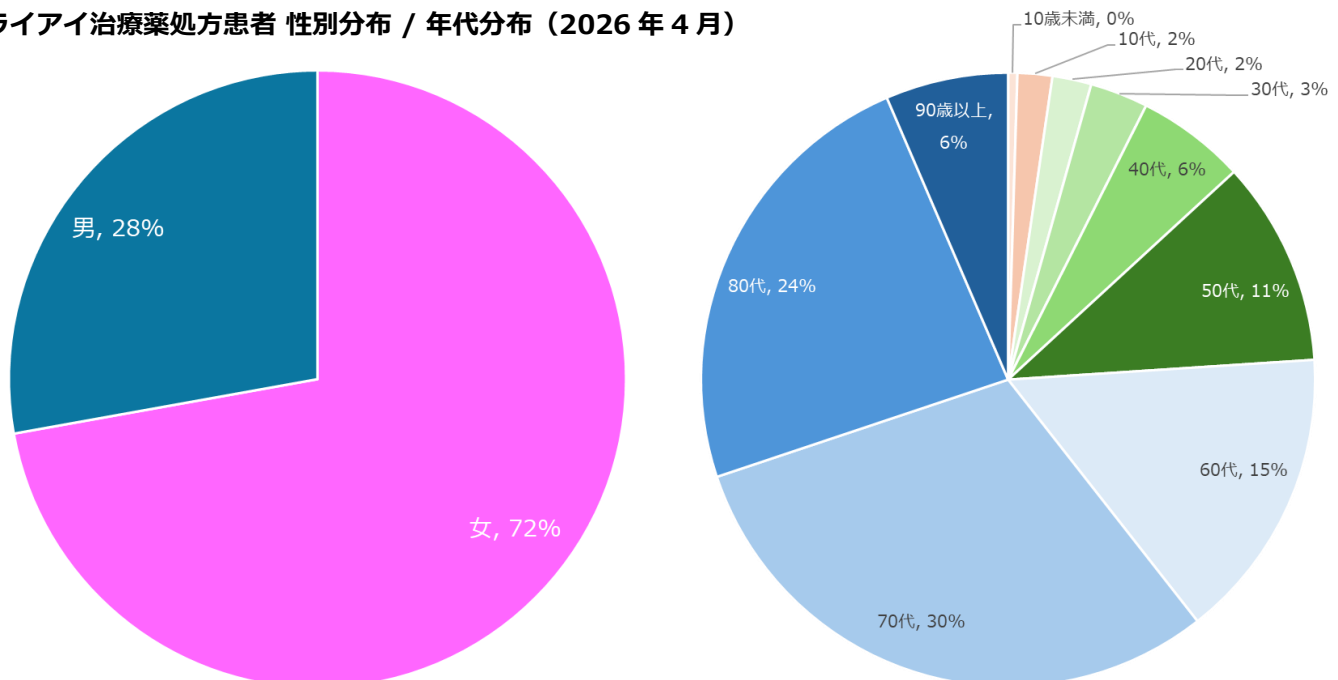
ドライアイ治療薬の処方患者は女性が7割超、60代以上が75% ～新薬アバレプトの処方患者は発売初月に約3万人～

医療情報分析サービスを提供する株式会社インテージリアルワールド（本社:東京都千代田区、代表取締役社長:佐藤暢章）は、独自に運用する統合医療データベース「Cross Fact」のデータを基に、医療用医薬品の処方動向を分析しました。

現代病とも言われる「ドライアイ」は、長時間のパソコンやスマートフォンの使用、エアコンによる空気の乾燥など、様々な要因で発症すると言われています。新年度は環境変化や精神的な緊張によるストレス由来の疾患が増える時期でありドライアイもその一つです。今回はCross Factを用いてドライアイ治療薬の直近の処方動向を分析しました。

Cross Factで2026年4月のドライアイ治療薬の処方患者を分析すると、患者の性別分布は女性が72%、男性が28%となり、女性が圧倒的に多いことがわかりました。また、年代別分布では70代が30%で最多となり、次いで80代が24%、60代が15%と続きます。60代以上のシニア層で全体の75%を占めており、加齢に伴う涙液の減少や、女性特有のホルモンバランスの変化などがドライアイの大きな要因となっている可能性が推察されます。

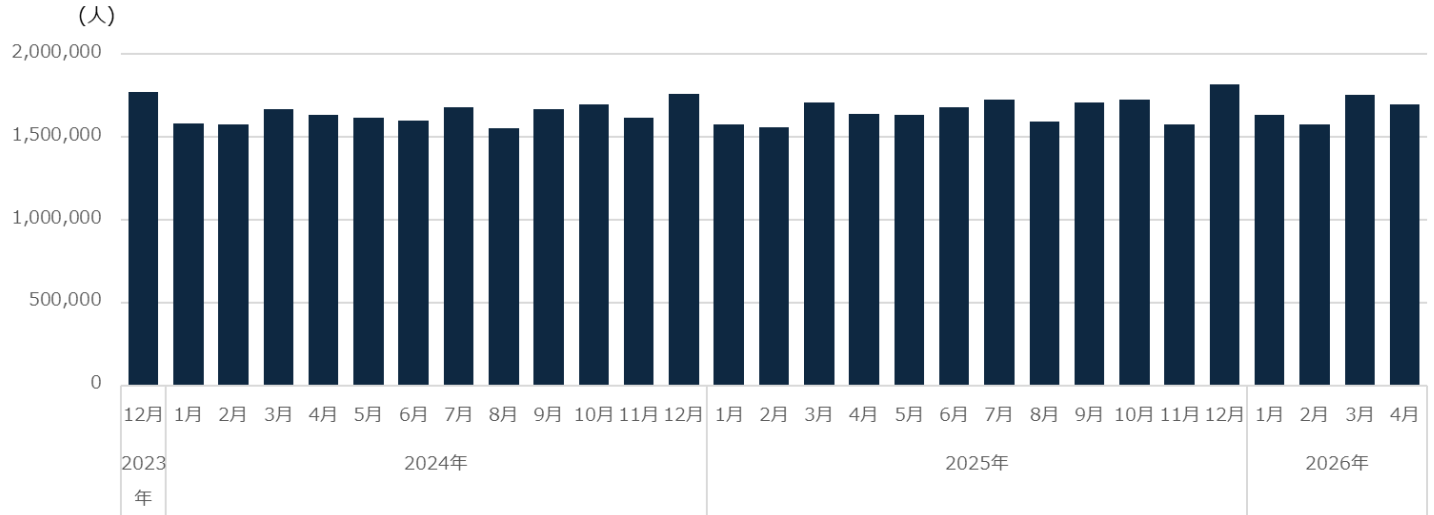
■ドライアイ治療薬処方患者 性別分布 / 年代分布（2026年4月）



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

月別のドライアイ治療薬の推計処方患者数推移を見ると、年間を通じて毎月 150 万人以上の患者に処方されており、季節を問わず継続的なケアや治療を必要とする患者が多いことが伺えます。その中でも、12 月は特に患者数が多い月です。気温が下がり空気が乾燥すること、暖房器具の使用による室内の乾燥などが影響していることが示唆されます。1 月～2 月に少し患者数が減り、3 月に増えるのは花粉の影響も考えられます。

■ ドライアイ治療薬 推計処方患者数推移



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

スマートフォンの普及やテレワークの定着により、若年層や現役世代における目の酷使も日常化しており、ドライアイを取り巻く環境は常に変化しています。そのような状況の中、2026 年 4 月に新しい作用機序のアバレプトが発売されました。発売初月に約 3 万人の患者に処方されており、今後の処方動向に注目です。

今後もインテージリアルワールドでは Cross Fact を活用し、様々な疾患や処方の動向を迅速に捉え、タイムリーな情報発信を続けてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社インテージリアルワールド ソリューション企画部 鹿島田

Eメール: pr-irw@intage.com Tel:03-5294-5990

株式会社インテージリアルワールド 会社概要

会社名 : 株式会社インテージリアルワールド

所在地 : 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ 13 階

代表者 : 代表取締役社長 佐藤 暢章

設立日 : 2005 年 7 月 14 日

資本金 : 1 億 8,825 万円 (株式会社インテージヘルスケア 100%出資)

事業内容 :

株式会社インテージリアルワールドは、国内最大級の医療リアルワールドデータベースを運用するリーディングカンパニーです。設立以来、「医療消費者」視点を重視し培ってきた医療リアルワールドデータの知識や分析・加工技術を基に、マーケティングデータや研究用データを製薬企業や研究機関へ提供しています。2020 年 7 月、インテージグループ内ヘルスケアセグメント事業会社から医療リアルワールドデータを当社に集約。それらを活用して新たなソリューションを開発し、よりタイムリーに多様な職種の方々に直接お届けしていくことで、医療リアルワールド業界のファストブランドを目指します。

URL : <https://www.intage-realworld.co.jp/>